

バイオインタラクション研究会 第18回ワークショップのご案内

日時：2022年9月26日（月）13時～17時10分

場所：京都府立大学稲盛記念会館104

プログラム（講演タイトルは仮題）

座長：田窪 桂子（住友ファーマ）

13時～13時30分：Biacoreの過去、現在、未来

鯉沼 正美（Cytiva）

13時30分～14時10分：衰退途上国日本で創薬に挑む

細田 雅人（インタープロテイン）

14時10分～14時50分：高性能単ドメイン抗体の迅速開発法とバクテリオファージの応用

村上 明一（徳島大学）

休憩

座長：吉田 慎一（カネカ）

15時10分～16時：光触媒を用いた生細胞内標的タンパク質近接場標識法（iPPL法）の開発

中村 浩之（東京工業大学）

16時～16時30分：耐熱性エンドアラビナナーゼの構造と機能

山口 亜佐子（大阪公立大学）

16時30分～17時10分：タンパク質情報科学者による大規模ゲノム解析

木下 賢吾（東北大学）

残念ながら全体での懇親会は開催しません

参加申込方法

参加ご希望の方は、9月5日（月）までに、oda@kpu.ac.jp宛にメールでご連絡ください。事前申し込み無しでの当日参加も歓迎いたします。

ワークショップ参加費は、年会費をお支払いいただく個人または機関ご所属の方は無料、その他は2千円（学生は無料）となります。

その他、詳細は oda@kpu.ac.jp 宛にメールでお尋ねください。

バイオインタラクション研究会 事務局

京都府立大学 生命物理化学研究室内

担当：織田 昌幸

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

e-mail : oda@kpu.ac.jp